PLMconsole®

www.plmj.jp

sales_group@plmj.jp

Together for Value

PLMJ

株式会社PLMジャパン

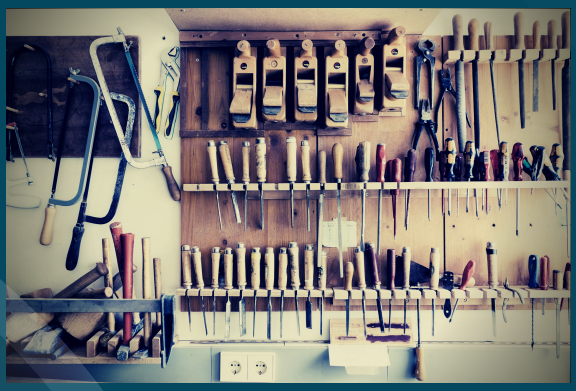
Together for Value

PLMJ

株式会社PLMジャパン

国産セミオーダー型
PLM開発ソリューションのパイオニア

PLMconsoleは15年以上の開発歴史を持つPLMセミオーダー型開発ソリューションです。



セミオーダー型PLM開発とは、コンポーネント化された基本機能に対し、その他機能やUIについて、お客様要望を伺いながら作り上げる開発手法です。

これは、ビジネスロジックの追加・画面設計・ボタンの配置・出力データの順序など、業務をしっかり回してゆくための強いこだわりがPLMには必要だと考えております。

「パッケージ機能に業務を合わせれば良い」という考えで「こだわりの機能」をPLMに取り込まなかった事が原因で、業務がまわらず全社展開に支障をきたすとか、海外展開がすすまないなど、期待した効果を得られないまま、一部の機能利用に甘んずる状況を多く見てまいりました。

私達は、PLMを「職人の道具」として考え、こだわりを実現し、PLMを魂のこもった道具として根付かせる。それがセミオーダー型開発にこだわる理由です。

PLMconsole 導入に至る道筋

道具

01 現状調査と必要な機能の選抜

現在の困りごとや、新たに取り組みたい事柄などをヒアリングします。時期や予算もしっかり伝えてください。
PLMconsoleのモジュールから必要な機能を抜粋して回答します。達成までに掛かる期間と予算も提示します。

02 予算と時期の詳細調整

予算と時期については、両社で納得できるまで協議します。PLMconsoleは段階的な導入が可能です

03 基本設計で画面確認

セミオーダー式PLM開発は、パッケージと異なり 基本設計に多くの時間を割きます。その際、スクラッチ開発とは異なり、早い段階で完成イメージに近い画面設計や機能動作を確認することが出来ます。

これは、基本機能がコンポーネント化されているためです。

早い段階で完成イメージを共有できることは、ソフトウェア品質の向上につながる大きなメリットです

04 結合試験と納品

基本設計後には、結合試験を行い最終的にお客様へ納品致します。開発されたソースコードは納品物としてお客様に納められます。

PLMモジュール

FILE MANAGEMENT ENGINE

xCAD
MULTI CADDATA MANAGEMENT

ファイル（データ）の管理を行うエンジンです。
・ファイル管理
・履歴/版管理（リビジョン）
・アクセスコントロール
を実現し高度な全文検索やセキュリティ対策を施したViewer機能もオプションとして追加することが出来ます。

管理するデータはCADデータに限らず、PDFやOfficeデータも取り込めCMSとして利用することも出来ます。

STRUCTURE ENGINE

xBOM
SEMI ORDER MULTI BOM

ストラクチャー（構造/ツリー）を管理するエンジンです。BOMマスターとして利用し、多目的BOM（設計BOM/生産準備BOM/購買BOM/保守BOM）に派生することが出来ます。

マトリクス表示や逆展開表示にも対応しており、表現豊かなBOM表示を実現しています。
また、個別業態向けのBOM型についてもご相談ください
・A型（一般組立加工業）
・V型（製鉄、石油精製業）
・I 型（半導体）
・T型（潤滑油、化粧品）
・X型（化学工業）

VARIATION ×BOM

NextBOM
VARIATION MULTI BOM

xBOMのエンジンを特定業種用にチューニングした高機能型エンジンです。

- 仕向地・色・サイズなど細かな仕様の異なる派生製品
- バリエーションの増加に伴う製品開発や設計変更業務が煩雑

- 住設機器（厨房・システムキッチン・昇降機・業務用空調）
- ユニット製品（タービン・ポンプ）
- 機械（搬送機械・半導体製造装置）
- 輸送機（フォークリフト・特殊車両）

サイズ違いや組み合わせの多いオプションなど多くのバリエーションを持つシリーズ（製品群）単位の集約したBOMを持つことで、製品毎のBOMを管理するのではなく、BOMを生成するためのアサイン／ルールを管理することで、条件の引当により製品毎のBOMを自動生成するすることが出来ます。

アドオン・モジュール

アドオンモジュールは、PLMconsoleの他の機能と組み合わせて利用できる「拡張機能」です。

過去トラ管理

KNOWLEDGE MANAGEMENT

問題となった課題に対して、５W1Hとともに参照ドキュメントも含めて管理します。これからの課題を、ITEMやDocument及び設計変更情報に紐付けることで、背景・経緯を個人知から全体知へ昇華しノウハウの教育と伝承の基盤となります。

ワークフロー

WORKFLOW ENGINE

ワークフロー
決済ルートの定義（分岐・同報・合流など）とINBOX・OUTBOX管理を行います。承認依頼メールなど一般の電子メールと連携可能です。
ｘBOMやｘCADの電子承認機能としてのアドオン以外に、他PDMシステムとの連携事例もございます。

VIEWER変換

XVL 3D VIEWER

Viewer変換
DocumentやCADデータの登録に合わせて、Viewerデータへの変換を非同期実行させるためのキューイングとスケジュール・リトライなどの管理を行う仕組みです。
（例：２DCAD→PDF・TIFF、３DCAD→XVL・JT、Office文書→PDF・TIFFなど）

全文検索

SEARCH ENGINE

全文検索
PLM内に格納されたDocument・図面内の文字列全てを対象に検索できます。一般の全文検索機能ではフォルダ等に格納された全てのデータが対象となってしまい、PLMで定義された権限と同期がとれず、新旧混在した情報が対象領域になりますが、PLMに定義された最新版のみや許可された範囲に限定して全文検索機能が実行されます。

3D形状検索

PARTSOLUTIONS

３D形状検索
PLMに格納された３DCADデータと市販されている部品データの３D形状に対して、検索するシステムです。
CADスケッチデータや手書きラフケッチなどから合致する３Dデータを検索します。

暗号化TIFF

SECURE TIFF & TIFF VIEWER

暗号化TIFF
暗号化対応したTIFF形式の専用Viewerとなります。PDM連携により、権限に応じた表示・印刷制御をおこなうことが可能です。暗号化されたデータは、Windows等に付属しているTIFF　Viewerでは表示できず、専用Viewer＋復号化により表示可能となります。

SOLUTIONモジュール

単体機能として利用することが出来ます。

出図配布管理

RELEASE OF DRAWING

出図に関する一連の業務をサポートします。

・ワークフロー（オプション）
・捺印
・他情報のオーバーレイ表示及びマージ
・TIFF変換
・暗号化TIFF（オプション）対応
・配布先管理
・配布枚数管理
・配布先印刷機対応

原価管理

COST PLANNING

原価管理
製造業に共通した課題分析のもとに構築した「原価管理テンプレート」となります。
多通貨の拠点原価の可視化・内部利益を控除した連結原価集計・製造拠点別原価比較などお客様にフィットする原価管理の仕組みを実現します。

データ授受

DATA RECEIVE

得意先や海外拠点などとのCADデータ授受管理を実現します。

・アクセスコントロール
・送受信履歴管理
・各種通信プロトコル対応
（HTTP/HTTPS/FTP）

環境管理

GREEN PROCUREMENT

環境管理
RoHS、REACHなど各種環境規制に対応した化学物質管理を実現します。JAMA・JGPSSI等の調査報告書式にも対応し、サプライヤ間の調査データの授受も支援します。

お問い合わせ先
株式会社PLMジャパン
sales_group@plmj.jp

Together for Value

PLMJ
株式会社PLMジャパン

東京本社
〒105-0003
東京都港区西新橋一丁目1番1号　日比谷フォートタワー 16階
03-3507-1340

名古屋拠点
〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦 1-5-13
オリックス名古屋錦ビル10F
052-220-5215

大阪拠点
〒530-0017
大阪府大阪市北区角田町8-1
梅田阪急ビルオフィスタワー36F
06-6940-0081